

信濃川下流域全体の防災力向上を目指して ～法定協議会及び市町村長を対象としたトップセミナーを開催～

信濃川下流域の治水に係る機関が、信濃川下流域のもつ課題を共有し、協働して下流域全体の地域防災力を向上させる治水対策を推進することを目的とした「水害に強い信濃川下流域づくり推進協議会」及び「信濃川水系（信濃川下流）流域治水協議会」を開催します。

また、協議会後には同会場にて、市町村長へ向けた『信濃川下流域における流域治水～「田んぼダム」推進に向けたトップセミナー～』を開催致します。

「水害に強い信濃川下流域づくり推進協議会」及び 「信濃川水系（下流域）流域治水協議会」

- 開催日時 令和5年3月16日（木）13:30～14:30
- 会場 新潟ユニゾンプラザ4階大研修室
（WEB会議併用方式）
- 構成機関 別紙のとおり
- 議事
①両協議会における役割及び運営方法の見直しについて
②規約改定について
③各機関における取組について

信濃川下流域における流域治水 ～「田んぼダム」推進に向けたトップセミナー～

- 開催日時 令和5年3月16日（木）14:40～17:00
- 会場 新潟ユニゾンプラザ4階大研修室
（WEB会議併用方式）
- 次第
講演 / コーディネーター 新潟大学 丸井名誉教授
①基調講演 / 新潟大学 吉川教授
②見附市の事例紹介 / 稲田見附市長
／（一社）農村振興センターみつけ 椿事務局長
③農業分野の流域治水と「田んぼダム」
／新潟県農地部長
④講演 / 新潟大学 安田准教授
⑤河川分野における県の流域治水
／新潟県土木部 技監
⑥信濃川下流域における流域治水
／信濃川下流河川事務所 調査設計課長
意見交換会 / コーディネーター 新潟大学 丸井名誉教授

田んぼダム…

水田が持っている洪水緩和機能を人為的に高めることで大雨が降った時に雨水を水田に一時的に貯留し、水田からのピーク流出量を抑制して田んぼダム下流の農耕地や住宅地の洪水被害を軽減する目的で実施する取組。大雨の時の浸水被害緩和策の1つであり、田んぼダムの設置は全国に広まっています。

※当日の取材について

- 協議会及びトップセミナーのカメラ撮りは冒頭までといたします。
- 協議会資料及び議事録等は後日、信濃川下流河川事務所ホームページに掲載予定です。
- トップセミナーの資料及び講演内容は後日、信濃川下流河川事務所ホームページに掲載予定です。
(<https://www.hrr.mlit.go.jp/shinage/oshirase/sssgtskk/index.html>)
- 感染症拡大防止の観点から取材の際は、マスクの着用等のご協力をお願いします。

<同時配布先>

県政記者クラブ、新県政記者クラブ、新潟市政記者クラブ、新市政記者クラブ、三条市政記者クラブ

<お問い合わせ先>

水害に強い信濃川下流域づくり推進協議会 事務局

国土交通省 北陸地方整備局
信濃川下流河川事務所

新潟県 土木部
河川管理課

副所長（技術）北沢 茂樹
調査設計課長 金子 靖雪
TEL (025) 266-7131（代表）
FAX (025) 266-7105（代表）

課長補佐（技術）南波 宏明
河川海岸維持係副参事 近藤 功一
TEL (025) 280-5414
FAX (025) 283-6517（代表）

水害に強い信濃川下流域づくり推進協議会 会員名簿

新潟市長（会長）

長岡市長

三条市長

加茂市長

見附市長

燕市長

五泉市長

弥彦村長

田上町長

新潟県 防災局長

新潟県 農林水産部長

新潟県 農地部長

新潟県 土木部長

北陸農政局 農村振興部長

下越森林管理署 署 長

中越森林管理署 署 長

森林整備センター 新潟水源林整備事務所長

新潟地方气象台 台 長

北陸地方整備局 河川部長

北陸地方整備局 信濃川下流河川事務所長

<オブザーバー>

東日本旅客鉄道（株）新潟支社

信濃川水系（信濃川下流）流域治水協議会 会員名簿

新潟市長

長岡市長

三条市長

加茂市長

見附市長

燕市長

五泉市長

弥彦村長

田上町長

新潟県

防災局長

新潟県

農林水産部長

新潟県

農地部長

新潟県

土木部長

北陸農政局

農村振興部長

下越森林管理署

署 長

中越森林管理署

署 長

森林整備センター

新潟水源林整備事務所長

新潟地方气象台

台 長

北陸地方整備局

信濃川下流河川事務所長

<オブザーバー>

東日本旅客鉄道（株）新潟支社